

人を育てる学びの場づくり

■政策の基本方針

地域ぐるみの子育て支援サービスの充実を図り、出産・子育てを希望するすべての人が、安心して産み育てられる環境づくりを推進します。また、小美玉市で学ぶ子どもたちが自ら明日を切り開く力を培うことができるよう、質の高い教育の提供、安心して学べる教育環境の充実を図ります。

さらに、市民が豊かな生活を送ることができるよう、市民のニーズに合った生涯学習の提供、様々な文化芸術活動の環境整備や市民の主体的な活動の支援、誰もがスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。

基本施策1 子ども・子育て支援の充実

基本施策2 学校教育の充実

基本施策3 生涯学習の充実

基本施策4 文化芸術の創造・発信

基本施策5 スポーツの推進

■基本施策が目指す SDGsのゴール

基本施策 1

子ども・子育て支援の
充実



- 子どもの貧困対策の取組推進
- 栄養バランスのよい給食の提供
- 親および乳幼児の健康の保持増進

基本施策 2

学校教育の充実



- 栄養バランスのよい給食の提供
- 自らの健康や身を守る能力の育成
- 質の高い教育の推進
- ICT 環境の整備
- 教育における平等な機会の提供
- 公平で個に応じたサポート体制

基本施策 3

生涯学習の充実



- 役に立つ教育の推進
- 技術的スキルの向上
- 公民館・図書館など生涯学習施設の充実
- 青少年健全育成の推進
- 学校・家庭・地域のネットワークの強化

基本施策 4

文化芸術の創造・発信



- 文化の持続可能な開発
- 文化遺産及び自然遺産の保護
- 文化ホール 3 館の連携

基本施策 5

スポーツの推進



- あらゆる世代の健康の保持増進
- 生涯にわたるスポーツ学習活動の推進
- 障がいおよびジェンダーに配慮したスポーツ
- 体育館やグラウンドなど運動施設の充実

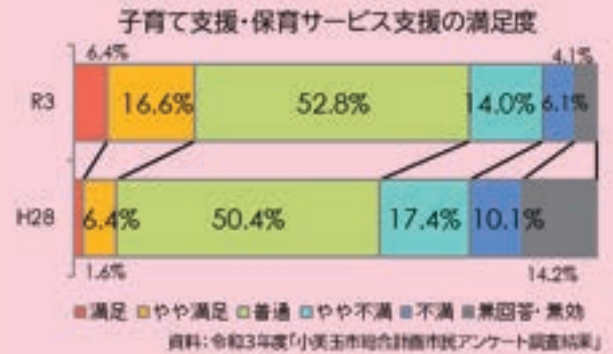
■現況と課題

■基本施策 1 子ども・子育て支援の充実

①今後も子育て支援等のサービス向上が求められる

アンケート調査の「満足」は約 5 ポイント、「やや満足」が約 10 ポイント増加するなど、子育て支援・保育サービス支援の満足度は増加傾向が見られ、取組の成果が顕れています。

引き続き待機児童ゼロを継続しながら、子育てを取り巻く様々な環境の変化に柔軟に対応し、質の高いサービスを図っていく必要があります。



■基本施策 2 学校教育の充実

②少子化傾向により幼稚園の園児数は減少

少子化の影響により園児の総数、幼稚園園児数は年々減少傾向にあります。

このような状況のなか、令和3年度に美野里地区の公立幼稚園 4 園の統合により、新たによつば幼稚園が開園、令和 6 年度には玉里地区と小川地区の公立幼稚園の統合が予定されています。

幼児期における教育の重要性を踏まえ、統合幼稚園における教育内容の充実に努めるとともに、保幼小連携を深めていく必要があります。



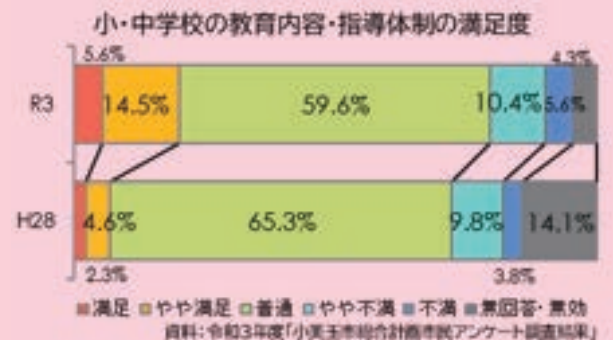
■基本施策 2 学校教育の充実

③時代に対応した多様な教育が求められる

アンケート調査の「小・中学校の教育内容・指導体制」の満足度は「やや満足」が約 10 ポイント増加するなど、ICTを活用した環境整備を始め学校教育における取組の成果が顕れています。

今後は、新しい学習指導要領に掲げる「主体的・対話的で深い学び」、「個別最適な学び」と「協働的な学び」に取り組んでいく必要があります。

また、環境教育や郷土教育、人権教育等を通してSDGsの実現にもつながる取組など、時代に対応した教育への対応が求められています。

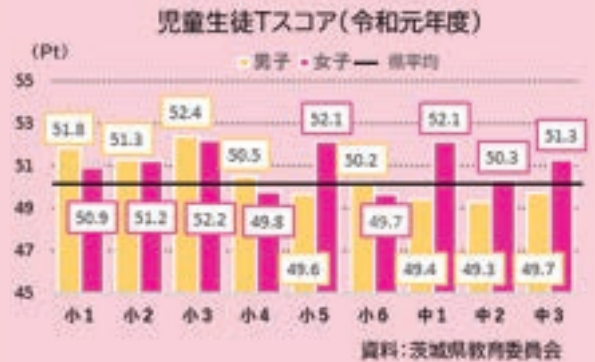


■基本施策 2 学校教育の充実

④今後も健やかな体を育む教育を推進

児童生徒の総合的な体力を図る T スコアを見ると、小学校義務教育学校低学年では男女とも県平均を上回っていますが、学年によっては県平均を下回っています。

子どもの健やかな体を育む教育を推進していかなかで、Tスコアなどの指標を参考にしながら、学校体育・学校健康教育の充実を図っていく必要があります。



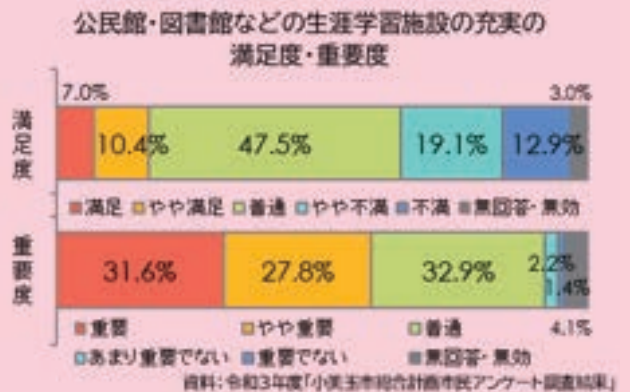
Tスコアは測定単位が異なる記録を比較し、児童生徒の体力構成要素を見るためのスコアのこと。茨城県の値を 50 として比較する。
 $T = (\text{小美玉市の平均値}) - (\text{茨城県の平均値}) / \text{茨城県の標準偏差} \times 10 + 50$
 グラフは、すべての種目の平均(握力・50m走、ソフトボール投げなど)

■基本施策 3 生涯学習の充実

⑤ニーズに対応した生涯学習施設の充実が重要

新型コロナウイルス感染症の影響により講座・イベントの多くが実施できない期間があり、満足度は高くない状況ですが、重要度は「重要」「やや重要」を合わせると約 60%となり、生涯学習活動に対する市民ニーズの高さがうかがえます。

今後は、市民のライフステージやニーズにあった生涯学習の充実や、新しい生活様式に対応したデジタル化に取り組んでいく必要があります。

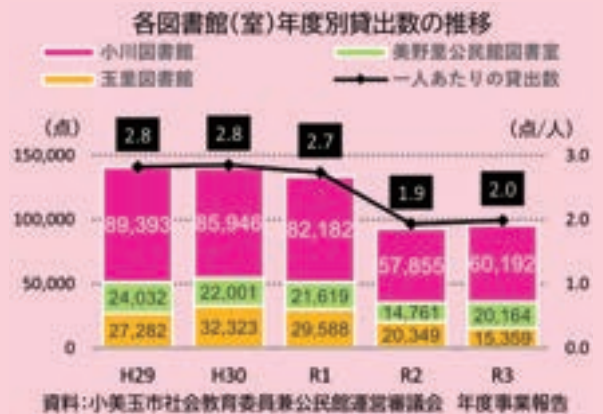


■基本施策 3 生涯学習の充実

⑥安心して利便性の高い図書サービスが求められる

新型コロナウイルス感染症の影響により図書の貸出数は令和2年度以降、大きく減少しました。

知識の醸成と価値創造の場である図書館の利用度向上を目指し、市民ニーズに即した図書館サービスの充実を図っていく必要があります。また、障がいの有無に関わらず誰もが利用しやすい図書館を目指した取組が求められています。



■基本施策 4 文化芸術の創造・発信

⑦市民活動の活発化による文化芸術の醸成が期待される

文化ホール3館の委員会や文化ボランティアなどの参画者数は増加傾向にあり、コロナ禍の中でも活動が活発化していることがわかります。令和3年度に「第2次小美玉市まるごと文化ホール計画」が改定され、「根を張ってこそ花が咲く - サードプレイスとしての魅力的なホール」を理念に3館が市民活動の場となり、これら活動の継続による文化芸術の醸成に繋ぐための取組をより一層充実させていくことが求められています。

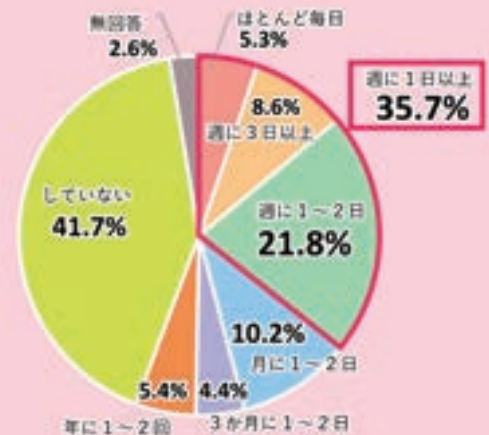


■基本施策 5 スポーツの推進

⑧日常的な運動やスポーツ活動の充実が必要

週1日以上運動やスポーツをしている市民の割合は約36%となっており、生きがいづくりや健康増進の観点からも、日常的なスポーツ活動の充実を図っていく必要があります。子どもから大人まで、障がい者も健常者も、誰もが運動・スポーツを好きになるように、市民のライフステージに応じた取組を推進していく必要があります。

日常的な運動やスポーツの頻度



資料:平成28年度「小美玉市スポーツ推進計画に係るアンケート調査結果」

■基本施策 5 スポーツの推進

⑨スポーツに触れる機会の拡充が必要

本市では、市民が地域のなかで気軽にスポーツに取り組むことができる場として、総合型地域スポーツクラブを中心に、様々な取組を推進しています。総合型地域スポーツクラブの会員数はコロナ禍においても微減にとどまりました。今後は、新しい生活様式に対応し、デジタル技術やデータを活用した取組も期待されています。また、スポーツクラブの会員数を増やしていくことにより、より多くの市民がスポーツに触れる機会の拡大を図っていく必要があります。



基本施策 1 子ども・子育て支援の充実

■ 基本方針


- 待機児童ゼロの継続をはじめ、保護者のニーズに合わせた保育サービスの充実を図り、一人一人の子どもが健やかに成長する地域社会の実現を目指します。
- 妊娠から出産・育児までの切れ目ないサポート体制の充実を図り、子どもと保護者の総合的な支援を目指します。
- 子育て世帯が必要とする多様な子育て支援の充実を図るとともに、児童虐待防止対策や子どもの貧困及びヤングケアラー対策などの取組を推進し、すべての子どもの安心と希望の実現を目指します。

■ 主な成果指標

指標名	実績値（令和3年度）	将来値（令和9年度）
待機児童数	0人	0人
子育てアプリ*ダウンロード数	799件	1,520件

■ 個別施策

 は重点施策

2101 保育サービスの充実	 ①待機児童ゼロの状態を維持していくため、民間の保育所、 認定こども園* などの施設整備に対し、国や県の補助制度の活用支援を実施します。
	②保護者の多様な働き方に対応した保育を提供するため、保護者のニーズに合わせ、延長保育・休日保育・一時預かり保育などの各種サービスを推進します。
	③市民が安心して子育てできるよう、多子世帯の保育に係る経済的負担の軽減に努めます。
	④公立幼稚園では、預かり保育を継続するとともに、すべての園で3年保育を実施できるよう推進します。
2102 子育て環境の充実	①働きやすい職場環境や子どもが健やかに育つ地域の実現を目指し、仕事と子育ての両立支援や地域の子育て支援を行う「子育て応援企業」の登録企業数の拡大を図ります。
	②地域の子育て支援機能の充実を目指し、子育て世帯の交流などを促進する子育て支援拠点（子育て広場など）の設置を推進します。また、地域の既存施設などを活用した集いの場の充実を図ります。
	③子育て世帯が外出しやすい環境を整えることで、家族の負担を軽減するとともに、地域が一体となって子育てを支援する体制の整備に努めます。

	<p>④子育て中の孤立防止、子育ての不安や悩みの軽減が図られるよう、妊娠から出産・育児まで切れ目なくサポートする総合的な窓口を整備し、分かりやすい情報提供や相談窓口への誘導の強化、子どもの年齢や生活環境の変化に応じた各種制度の利用支援など、継続的な支援を行える体制を整えます。</p> <p>⑤家庭や地域などとの連携のもと、発達段階に応じた遊びや交流活動を通して、児童の社会性や自立心を育みます。また、安定した運営体制の確保とサービスの質の向上を図ります。</p>
<p>2103 多様な子育て支援の充実</p>	<p>①「地域における子育て力」の向上を図るため、父親の家事・育児への参加意識の醸成や、同じ年頃の子どもを育てる親同士または世代を超えた交流機会の促進など、多様な子育て支援に取り組みます。</p> <p>②子育て世帯が必要としている支援を適切に利活用できるよう、制度の周知や積極的な情報発信に取り組みます。特に、手軽な情報ツールとして「おみたま子育てアプリ版」の普及と内容の充実に努めます。</p> <p>③乳幼児を持つ子育て世帯の負担軽減を図るため、市独自の支援施策に取り組みます。</p> <p>④「児童手当制度」を適正に執行するとともに、国の動向を把握しながら必要な子育て支援に取り組みます。</p>
<p>2104 すべての子どもの安心と希望の実現のための取組</p>	<p>①子育てに関する不安の解消や養育能力不足への対応など、ケースに応じた支援ができるよう、相談体制を整えるとともに、地域において児童虐待防止の理念の普及啓発に努めます。</p> <p>②子どもの貧困対策やヤングケアラー*対策を総合的に推進するため、福祉・教育分野などの関係機関と連携しながら、生活困窮世帯における子どもの生活向上支援に取り組みます。また、子どもの孤食や、親の孤立への対策として、子ども食堂事業者への支援に取り組みます。</p>

用語解説

子育てアプリ：スマートフォンやタブレットで、子育てに関する情報を検索できる子育て支援アプリ。

認定こども園：小学校就学前の子どもを対象とし、教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の機能を備えている施設。都道府県から認定を受ける施設。

ヤングケアラー：家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子ども。

基本施策 2 学校教育の充実

■ 基本方針

- 確かな学力を育成し、一人一人の可能性を広げる教育を推進するとともに、**キャリア教育***やICT教育など社会の変化へ適切に対応した教育を目指します。また、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を目指します。
- 子どもたちの自主性・自立性を培い、自ら学び、たくましく社会を生き抜く力の育成を図り、幼児期の教育や豊かな心と健やかな体を育む教育を進めるなど、夢と希望を抱き、自らの明日を切り拓く人づくりを目指します。
- 系統性・連続性のある小中一貫教育の構築を図るとともに、地域と一体となったコミュニティ・スクールや地域学校協働活動を推進し、地域の特色や児童生徒の実態に合ったより良い教育環境を目指します。

■ 主な成果指標

指標名	実績値（令和3年度）	将来値（令和9年度）
小・中学生の体力テストにおける段階別総合評価（小学生・中学生）	小 50.5% 中 58.9%	小 65.0% 中 65.0%
学校給食で使用する地場製品の割合	55.8%	67.4%
茨城県学力診断のためのテスト平均正答率（小学生・中学生）	小6 70.2% 中2 58.9%	小6 72.9% 中2 60.2%
教員のICT活用指導力	20.8%	100%

■ 個別施策

 は重点施策

2201

確かな学力の
定着

- ① 個に応じた指導方法や指導体制の工夫改善により、児童生徒の実態に応じた指導を行い、一人一人の確かな学力の育成を図ります。
- ② 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善により、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力など」、「学びに向かう力、人間性など」の3つの柱からなる資質・能力をバランスよく育成します。

<p>2202</p> <p>ICTを活用した学習指導の充実と情報活用能力の育成</p>	<p>①児童生徒の情報活用能力の向上を目指し、学校におけるICT機器の整備・充実を図るとともに、情報モラル教育を推進しながら、タブレット端末などのICT機器を有効に活用します。</p> <p>②ICTとこれまでの教育実践のよさを生かして、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を目指し、すべての教科・領域においてICT機器の活用による授業改善を進めます。</p>
<p>2203</p> <p>グローバル社会に対応できる教育の推進</p>	<p>①実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能や、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力の育成に取り組みます。</p> <p>②環境教育、郷土教育を推進するとともに、ALT（外国語指導助手）の活用や異文化体験などを通して外国語教育や国際教育の充実を図ります。</p> <p>③社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現できるようにするため、職場見学・職場体験などの体験活動や家庭・地域と連携した課題解決型学習など、キャリア教育を通して、社会的・職業的に自立できる力の育成を図ります。</p>
<p>2204</p> <p>インクルーシブ教育の充実</p>	<p>①包括的な教育の実現を目指し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図るとともに、障がいのある人とない人がともに学ぶインクルーシブ教育*の充実を図ります。</p> <p>②ユニバーサルデザイン（誰もが利用しやすいような生活環境のデザイン）の考え方を取り入れ、すべての児童生徒が「分かる・できる」授業を推進するとともに、全職員の指導力向上に努めます。</p>
<p>2205</p> <p>豊かな心を育む教育の推進</p>	<p>①教育活動全体を通して道徳教育・心を大切にする教育を推進するとともに、一人一人の人権感覚を高めるため、児童生徒の発達段階を踏まえた人権教育を、より一層推進します。</p> <p>②児童生徒の自発的、自主的な活動の活性化を図るとともに、多様な体験学習により自主性・自立性を育み、家庭・地域と連携したボランティア活動により規範意識の高揚やマナー向上に取り組みます。</p> <p>③児童生徒の豊かな心と想像力の育成を目指し、図書館司書や学校ボランティアとの連携を図るとともに、学校司書を配置し、読書活動の充実を図ります。</p> <p>④命を大切にする心や他者を思いやる心の育成を目指し、互いに認め合い、励まし合いながら、学校生活を送れるよう生徒指導に努めます。</p>
<p>2206</p> <p>体育・保健教育の推進</p>	<p>①明るく豊かで活力のある生活を営む態度の育成を目指し、生涯にわたる豊かなスポーツライフおよび健康の保持増進の基礎を培う学校体育・学校健康教育を推進します。</p> <p>②学校給食において、安全・安心な給食の提供に努めるとともに、児童生徒の発達段階に応じた食育の充実と、地産地消の推進に取り組みます。</p> <p>③運動部活動については、地域と協働した指導体制の仕組みを検討していきます。</p>

	④児童生徒の危機管理能力の育成を目指し、生活安全、交通安全、災害安全の安全教育の充実を図ります。
2207 就学前教育と 保幼小連携	①幼児期における教育の重要性を踏まえ、幼児の基本的な生活習慣の形成や道徳教育、家庭や地域との連携など教育内容の充実を図ります。
	②幼稚園が地域における子育て支援の役割を担えるよう、預かり保育などの充実を図ります。
	③保幼小の連携を深めるため、保幼小の教職員のための研修会を実施し、指導方法やカリキュラムの情報共有を図ります。
2208 より良い教育 環境づくり	①児童生徒の望ましい教育環境の充実を目指し、地域の実態に応じた小中一貫教育を推進します。
	②地域とともにある学校づくりを目指し、 コミュニティ・スクール* と地域学校協働活動の一体的な取り組みを推進します。
	③教育相談体制の充実・強化や家庭の状況に影響されることのない学習機会の確保に取り組むとともに、いじめや不登校など、学校課題解決のためのサポート体制の充実を図ります。
	④学校施設の長寿命化を図るため、「 小美玉市公共施設建築物系個別施設計画* 」に基づき、優先度の高い施設から順次、改修等に取り組むとともに、施設の適切な維持管理に努めます。
	⑤交通安全・防災・防犯及び危機管理など、総合的な学校安全対策の充実を努めます。
	⑥教職員の資質能力の向上を図るとともに、学校の組織力を強化し、教職員のサポート体制の充実を図ります。

用語解説

キャリア教育：青少年が社会的に自立できるように、勤労観・職業観を含めた基盤となる能力や態度を育てる人材育成教育。

インクルーシブ教育：人間の多様性の尊重や障がい者の社会参加を目的として、障害のある子どもと障害のない子どもが共に学ぶ仕組み。

コミュニティ・スクール：保護者代表や地域住民などで構成される学校運営協議会を設置し、学校と保護者や地域住民が子どもの教育に対する目標やビジョンを共有し、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支える仕組み。

小美玉市公共施設建築物系個別施設計画：「小美玉市公共施設等総合管理計画 改訂版」を踏まえ、建築物の長寿命化や修繕・更新時期の分散、財政負担の平準化を考慮した公共施設の今後 40 年間の方向性を定める計画。（令和 3 年 3 月策定）

基本施策 3 生涯学習の充実

■ 基本方針

- 生涯学習環境の充実を図り、市民に寄り添う、市民がふれあう、市民の心が豊かになる生涯学習を目指します。
- 利用者のニーズを的確にとらえながら適切な学習機会を提供できる公民館を目指します。
- 資料や施設・設備の充実を図り、誰もが本に親しむことができる図書館を目指します。また、市民の読書活動を促進し、地域が一体となった読書推進体制を目指します。
- 学校・家庭・地域が連携した取組を推進し、青少年が社会を担う一員であることを自覚し、自立した個人としての自己を確立できるよう、青少年健全育成を目指します。

■ 主な成果指標

指標名	実績値（令和3年度）	将来値（令和9年度）
自主講座登録団体数	192 団体	190 団体
市民講座（定期）の講座数	26 講座	36 講座
人材バンク登録者数	38 人	40 人
市内図書館・図書室資料貸出数	95,715 件	130,000 件
障がい者が利用しやすい資料の蔵書点数	624 点	700 点

■ 個別施策

 は重点施策

2301 生涯学習活動の推進	①生涯学習の充実を図るため「 小美玉市生涯学習推進計画* 」に基づき、本市における生涯学習を計画的、体系的に推進します。
	②市民の生涯学習活動を支援するために、生涯学習関連施設や関係機関などと情報共有し、市民へ情報提供を行います。
	③自主講座団体の育成など市民主体の学習活動を支援し、多様な情報を提供します。
2302 学習機会の充実と学習成果の活用	①市民が必要とする様々な学習機会に触れることができるよう、市民のライフスタイルやニーズを把握し、各種講座・研修など学習機会の充実を図ります。
	②市民が生涯学習で得た知識や技能を地域の課題解決やまちづくりに生かせるよう、展示会等での発表やボランティア活動などの機会の提供を図ります。

<p>2303</p> <p>各種団体の活動支援と指導者の育成</p>	<p>①各種団体の活性化を図るため、各種機関・団体との連携を図り、情報を共有しながら課題解決に取り組むなど活動支援を行います。</p> <p>②生涯学習のための新たな人材の育成に努めるとともに、学習の成果を地域に生かすため、市民に広く人材バンク制度の周知を行い、さらなる利用促進を図ります。</p>
<p>2304</p> <p>学習環境の整備・充実</p>	<p>①生涯学習施設の適切な利活用を図るため、「小美玉市公共施設建築物系個別施設計画」に基づき、順次除却・集約化などの整理及び改修・修繕などを進めていきます。</p> <p>②利用者の利便性向上に資するため、デジタル化を促進し、インターネットによる施設利用や各施設などへの申込み利用の充実を図ります。</p> <p>③誰もが生涯学習施設を安心して快適に利用できるよう、施設の整備や改修の時期に合わせてユニバーサルデザイン化を推進します。</p>
<p>2305</p> <p>知識の醸成と価値創造の場の充実（図書館）</p>	<p>①年齢、生活環境、障がいなどによる格差が生じることなく、誰もが本に親しむことができる環境づくりに取り組みます。</p> <p>②地域が一体となった読書推進体制を構築するため、読み聞かせなどのボランティアを育成するとともに、地域で行われている読書活動を支援します。</p> <p>③市民のニーズに応えた図書館資料の充実に努めるとともに、地域の資料などの適切な管理・収集を行います。</p> <p>④誰もが安心して快適に過ごすことができるよう、図書館施設の整備やサービスの充実に努めます。</p>
<p>2306</p> <p>次代を担う青少年の健全育成</p>	<p>①次代を担う青少年が、心身ともにたくましく成長できるまちを目指し、学校・家庭・地域や関係団体が連携し指導者やリーダーの養成、青少年を取り巻く環境の健全化、学校・地域における相談体制の充実など、地域ぐるみで青少年の健全育成に取り組めます。</p> <p>②SNSによるトラブルが増加するなか、青少年が事件などに巻き込まれないための研修会の開催や、きめ細やかな啓発活動を推進します。</p> <p>③子どもたちの人間性や社会性を育むため、学校や家庭、地域社会と連携し、子どもの成長過程における体験活動を推進します。また、地域の人々のふれあいを通して地域社会の一員としての自覚を促すなど、青少年の地域の行事やイベントへの参加を促進します。</p> <p>④子どもたちの安全・安心な居場所づくりのため、児童が放課後などに安心して活動できる場所を提供します。また、子どもたちが地域の人々と交流し見守られながら安全に過ごせる環境づくりに取り組みます。</p> <p>⑤家庭の教育力を向上させるため、各幼稚園・保育園・学校において家庭教育学級を実施し、保護者が学ぶ機会を提供します。また、ニーズに応じた訪問型家庭教育支援の整備を図りながら、家庭・地域と連携した家庭教育支援に取り組めます。</p>

- ⑥「学校を核とした地域づくり」の実現に向けて、コミュニティ・スクールとの連携を図りながら、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して様々な活動を行う「地域学校協働活動」を推進し、次世代の青少年の健全育成を図ります。

コラム

インクルーシブ教育 ～多様性を尊重した、平等な教育～

インクルーシブ教育とは、これまでの「障がいのある子どもたちと、それ以外の子どもたちとを隔てて教育する」という概念と異なる教育方法で、2006年の国連総会で採択された「障害者の権利に関する条約」で示されたものです。障がいの有無にかかわらず、個人に必要な「合理的配慮」のもと、誰しものが平等に教育を受ける仕組みづくりを目指し、子どもたちの多様性を尊重し、障がいのある子どもが精神的にも、身体的にも最大限まで発達できるよう、また、他の子どもと変わらず社会に参加できるように支援していく教育方針です。



日本においては、2012年に「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」が明示されました。一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導や支援を進めていくことは、障がいのある子ども、障がいがあることが認識されていないものの学習上または生活上の困難のある子ども、更にはすべての子どもにとって、良い効果をもたらすことができるものと考えられます。

参考：共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進／文部科学省

用語解説

小美玉市生涯学習推進計画：「市民に寄り添う、市民がふれあう、市民の心が豊かになる生涯学習」を基本理念に掲げ、生涯学習社会の実現・知識の醸成と価値創造の場の充実・次代を担う青少年の健全育成・文化芸術の創造を目標とした計画。（平成30年3月策定）

基本施策 4 文化芸術の創造・発信

■ 基本方針

- 「第2次小美玉市まるごと文化ホール計画」に基づき、文化芸術に触れる機会および、文化芸術活動に参加できる環境や体制の整備充実により、市民一人一人が文化的な生活を享受できるまちを目指します。
- 文化関係団体の支援に努めるとともに、人材の育成を図り、文化芸術活動の持続的な発展を目指します。
- 文化財の保護及び周知に取り組むとともに、市民のニーズに対応した史・資料館の充実を図り、貴重な歴史遺産の次世代への継承を目指します。

■ 主な成果指標

指標名	実績値（令和3年度）	将来値（令和9年度）
企画展等の開催及び教育普及事業の実施回数（史・資料館）	4回	6回
自主事業における来館者の満足度	—	60.0%
施設の参画・参加者の推奨・参加・感謝の修正NPS	—	50.0点


■ 個別施策

 は重点施策

2401

文化芸術活動の充実

- ①地域の実情に応じた小美玉市らしい文化芸術活動を進めるため、事業企画から実施までに至る住民主体の実行委員会を展開し、民間と行政がパートナーとなって、自立的な文化芸術事業を推進します。
- ②自主文化芸術事業公演などの活動をサポートするボランティア組織を育成、支援します。
- ③市文化協会をはじめとする市内文化芸術活動ボランティア団体などの支援に努めます。
- ④市民が文化芸術活動へ参加しやすいしかけをつくり、住民参加・住民参画者数の増加を目指します。

<p>2402</p> <p>文化財の保護 と史・資料館 の充実</p>	<p>①市指定文化財などについては、修理・修復などの維持管理を行いながら適切な保存・活用を図ります。また、市の魅力向上や地域づくりにつながるようインターネットなどを活用した情報発信に取り組みます。</p> <p>②誰もが遺跡の情報を利用できるよう、遺跡地図のデジタル化を推進し、市ホームページを活用して、遺跡の「把握・周知」を図ります。</p> <p>③地域の歴史や文化を次世代に伝えるため、調査研究の成果を反映した展示会や市民のニーズに即した教育普及事業を推進します。また、市民が身近なものとして歴史文化にふれることができるよう常設展示をリニューアルするなど展示の充実に取り組みます。</p> <p>④市民の郷土への愛着心を育むため、郷土芸能や無形民俗文化財、地域の伝統行事の保存・継承を支援します。</p>
<p>2403</p> <p>市民が文化芸術に 触れる機 会の充実</p>	<p>①次代を担う子どもたちや青少年が、優れた文化芸術に触れる機会を提供します。また、幼児や子育て世代向けの機会を提供していきます。</p> <p>②文化芸術事業を継続的に実施するとともに地域のアーティストやボランティアなどと一体となった活動をさらに充実させていきます。</p> <p>③身近に文化芸術に触れる機会として、ホールだけでなく市内地域に出向いた公演などの文化芸術交流や異分野とのコラボレーションなどによる事業充実に努めます。また、子ども会などでの体験を含む交流機会提供の体制構築を目指します。</p> <p>④ワークショップや体験教室など、誰もが芸術や創作活動に参加できる事業の拡充を図ります。</p> <p>⑤文化芸術に対して無関心な層にも受け入れられるように、多様な企画の創出を図るとともに、より身近に感じられる広報を目指した市在住及び市に関心のあるクリエイターの活用による市ホームページや紙面作成など、質の向上を図るとともに、SNSや動画などの手法を取り入れた情報発信を行います。</p>
<p>2404</p> <p>施設の活性化</p>	<p>①施設の安全確保を最優先とした計画的な改修・修繕などを実施します。</p> <p>②学校や地域のニーズに対応した事業や支援を展開するとともに、文化ホール事業での商工観光団体による情報発信や出店機会の提供に努めます。また、文化ホール来場者が市内周遊できる機会の創出に取り組みます。</p> <p>③市民が集客を含む施設運営に積極的に関わるための指導・助言や市民リーダーの養成に継続的に取り組んでいきます。</p> <p>④施設運営業務にアウトソーシングなどの活用による効率化に取り組むことで、イベントなど自主事業に対する行政の関わりの拡充を図り、施設の活性化につなげます。</p> <p> ⑤チケットの購入や、文化ホールの予約受付をオンライン化することにより利用者の利便性を高めます。</p>

基本施策5 スポーツの推進

■ 基本方針

- “スポーツで創ろう 元気なまち”を基本理念とした取組を推進し、市民の生涯にわたるスポーツライフの実現を目指します。
- 子どもから大人まで誰もが運動・スポーツをもっと好きになり、興味のあるスポーツに取り組めるよう、市民のライフステージに応じた生涯スポーツの推進を目指します。
- スポーツ環境およびスポーツ施設の充実を図り、スポーツを通じた交流による地域の活力向上を目指します。


■ 主な成果指標

指標名	実績値（令和3年度）	将来値（令和9年度）
プレ・すぽ〜つ教室延べ参加者数	2,963人	3,500人
成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率	41.0%	47.0%
総合型地域スポーツクラブ*会員数の割合	0.59%	1.50%
スポーツ施設延べ利用者数	151,924人	240,700人

■ 個別施策

 は重点施策

<p>2501</p> <p>子どものスポーツ機会の充実</p>	<p>①子どもたちが心身ともに健やかに成長し、子どもの運動・スポーツ活動が豊かなものとなるよう、体育・スポーツ活動の充実を図ります。</p> <p>②子どもたちがより多くのスポーツにチャレンジする場と機会の充実を目指し、年齢や学年に合わせ、各種スポーツ教室の開催や「夢先生派遣事業*」を推進します。</p>
<p>2502</p> <p>生涯スポーツ活動の推進</p>	<p>①市民が生涯にわたって健康づくりや運動・スポーツ活動に気軽に取り組むことができるよう、若者、働く世代などライフステージに応じたスポーツ活動を推進するとともに、高齢者や障がい者が安全に参加できる環境の充実を図ります。</p> <p>②スポーツイベントや施設に関する情報が市民に届くよう、広報紙、市ホームページ、SNSやスポーツニュースなど様々な媒体を活用した情報発信を行います。</p>
<p>2503</p> <p>スポーツ環境の充実</p>	<p>①本市のスポーツ環境の充実を目指し、スポーツ団体活動の支援・充実を図るとともに、指導者及びボランティアの発掘・育成を目指した取組を強化します。</p> <p>②身近な日常生活圏で市民が豊かなスポーツライフを送れるよう、本市のスポーツ活動の拠点となる総合型地域スポーツクラブの充実に取り組みます。</p>

	<p>③スポーツ活動の機運醸成を図るため、競技スポーツの支援や、市内の優秀選手などの顕彰を行います。顕彰制度については、広報紙や市ホームページで周知するとともに、対象者を把握するため、学校との連携を図ります。</p> <p>④新たな地域スポーツの充実を目指し、本市の地域性を生かした取組を推進します。また、様々なスポーツ交流が図られるよう、市内のスポーツ資源を活用した実施可能なスポーツ大会・イベント、合宿などの誘致、トップアスリートと触れ合う機会の充実を図ります。</p> <p>⑤DXの進展に対応できるよう、新たなデジタル技術やデータを活用したスポーツ活動を推進します。</p>
<p>2504 スポーツ施設の充実</p>	<p>①市民が安心して運動・スポーツ活動を行えるよう、スポーツ施設の点検整備など安全確保に努めるとともに、利用者の利便性の向上を目指した施設の整備・充実を図ります。</p> <p>②本市における質の高いスポーツ活動を実現するため、既存施設の利用状況を勘案しながら、長期的な視点で適正管理に取り組みます。</p> <p>③誰もが利用しやすいスポーツ施設を目指し、施設のバリアフリー化や施設予約システムのデジタル化など、利用環境の充実を図ります。</p>

用語解説

総合型地域スポーツクラブ：個人の興味・レベルに合わせて参加できるプログラムがあり、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブ。

夢先生派遣事業：トップアスリートを講師として迎え、夢を持つことの素晴らしさとそれに向かって努力することの大切さを学ぶ事業。